

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

日本人の感性が息づく芸能「阿波人形浄瑠璃」

人形浄瑠璃「傾城阿波の鳴門」は、1698年に罪状も明らかにされないまま藩の政策上の犠牲となって処刑された庄屋、板東十郎兵衛の名を借りてつくられたお家騒動の物語です。阿波十郎兵衛屋敷は、板東十郎兵衛の屋敷跡であり、「傾城阿波の鳴門」ゆかりの場所です。阿波十郎兵衛屋敷では「傾城阿波の鳴門」をはじめ、国指定重要無形民俗文化財「阿波人形浄瑠璃」を毎日上演しています。情感を込めて物語る太夫、五線譜には表せない多彩な音色で語りを支える義太夫三味線、そして、世界に比類のない三人遣いで操られる人形。私たち日本人の感性が色濃く息づく芸能を、心ゆくまでお楽しみください。



「阿波人形浄瑠璃」の定期公演

演 目:「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」

公演時間:午前11時、午後2時

上演時間:約35分

平 日:人形座のみの出演(CD音源)

土日祝日:太夫、三味線、人形座が出演

※演目や公演時間等が変更になる場合があります。

※企画展や特別講演などの最新情報は、徳島県立阿波十郎兵衛屋敷のホームページや公式 SNS をご覧ください。



施設改修工事に伴う長期臨時休館

施設改修工事のため、2025年11月17日(月)~2026年4月中旬頃まで休館します。再オープンは4月下旬を予定しています。



〒 771-0114 徳島市川内町宮島本浦 184 ☎ 088-665-2202 (徳島県立阿波十郎兵衛屋敷)

魅力、うず巻く、橋と渦潮のミュージアム!

当館は、鳴門のうず潮や大鳴門橋について、遊びながら 学べる体験型のミュージアムです。

実物大の模型で紹介する「大鳴門橋のしくみ」、身体の動きや音に反応するデジタルアート空間「Play the Eddy!」、大鳴門橋の主塔(海面上約144m)の高さから鳴門海峡を一望できる「VR 観光体験とくしま Trip」などの展示があり、年齢や国籍を問わずにお楽しみいただける施設です。

40 周年イベント開催中!

当館は、2025 年 4 月 23 日 (水) に開館 40 周年を迎え、2026 年 3 月 31 日 (火) まで 40 周年記念イベントを開催しています。期間中、開館 25 周年を迎えた「渦の道」と当館を巡って参加できる「デジタルスタンプラリー」を開催しています。抽選で素敵なプレゼントが当たるチャンスですので、ぜひご参加ください。

そして、9月には「渦の道・エディ共通セット券」をご 購入いただいたお客様に、周年記念メダルをプレゼントす る予定です。皆様のご来館を心よりお待ちしています。



〒 772-0053 鳴門市鳴門町土佐泊浦字福池 65 **☎** 088-687-1330 (大鳴門橋架橋記念館)

徳島県博物館協議会ニュース № 79

令和7年8月29日発行

編集・発行者 〒 770-8070

徳島市八万町向寺山 徳島県立博物館内 徳島県博物館協議会事務局

TEL 088-668-3636 FAX 088-668-7197

徳島県博物館協議会

8月 2025 NO. 79 ニュース

徳島県博物館協議会は、徳島県内の博物館施設が相互協力して博物館活動の振興をはかるため、平成8年2月27日に設立されました。現在は50館で組織しています。

各加盟館の情報は、WEB上では「徳島 県博物館マップ」からご覧になれます。

(https://museum.bunmori.tokushima.jp/tokuhakukyo/default.htm)



令和7年度総会・研修会

徳島県立文書館で開催

6月25日(水)、徳島県立文書館講座室において、24館から37人が参加し、令和7年度の総会を開催しました。議事として令和6年度の事業報告・決算報告・監査報告、令和7年度の事業計画案・会計予算案、「鳥居龍蔵記念 徳島歴史文化フォーラム」の後援について上程し、いずれも承認されました。

総会終了後に参加者は3班に分かれ、研修を行いました。横井尚徳氏による文書館の取組についての説明、 嵐大二郎氏による企画展「徳島と博覧会」の展示解説、 関麻希氏による収蔵庫案内をそれぞれ20分ずつ回り、 文書館の機能と役割について深く学ぶことができました。

お忙しい中準備を進め、また当日の円滑な運営に尽力くださった文書館の皆様に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。



総会の様子



研修①の様子



研修②の様子



研修③の様子

阿南市立阿波公方·民俗資料館

昨年度は隔月に展示解説(全4回)を行い、多くの方 にご参加いただき、誠にありがとうございました。

令和7(2025)年度は、阿南市・那賀川町・羽ノ浦町合併20周年を記念し、シンポジウム「阿波公方を語る」を開催します。また、プレ企画として儒教美術の企画展を行います。

企画展「目で見る儒学・漢詩・中国古典―生野コレクション I 鈴木鳴門・那波魯堂ほか―(仮題)」

昨年、阿南市にご寄贈いただきました故・生野勇先生の コレクションを展示します。今回は2月のシンポジウム のプレ企画として、阿波公方の文芸にかかわる儒学や中 国古典を題材とした藩絵師・儒者の作品を紹介します。

場 所 阿南市立阿波公方・民俗資料館

入館料 大人 200 円、中学生以下無料

期 間 令和7年11月11日(火)~12月14日(日)

(月曜日・祝日は休館日)

開館時間 9:00~16:30

展示解説 令和7年12月6日(土)10:00~11:00

阿南市・那賀川町・羽ノ浦町合併20周年記念シンポジウム「阿波公方を語る」

日 時 令和8年2月28日(土)13:30~16:20

場 所 阿南市情報文化センター

講 演 天野忠幸氏

(天理大学人文学部歴史文化学科教授)

パネルディスカッション

パネラー: 天野忠幸氏

(天理大学人文学部歷史文化学科教授)

須藤茂樹氏

(四国大学文学部日本文学科教授 同大学院文

学研究科長) 根津寿夫氏

(徳島市立徳島城博物館前館長)

以上、五十音順

岩佐義弘(阿南市長)

パネルディスカッションにおいて、専門家の先生方に 聞きたいことを、事前に募集します。詳細は、阿南市のホー ムページをご確認ください。

> 〒 779-1234 阿南市那賀川町古津 339-1 ☎ 0884-42-2966 (阿南市立阿波公方・民俗資料館)

1

......

阿波木偶人形会館

館の紹介

人形師自らが楽しい案内人 「浄瑠璃人形の総合展示場」

当館では、現代の名工でもある人形師・初代人形健の 技を受け継ぐ二代目人形健が自ら舞台に立ち、阿波木偶 人形のカラクリについての詳細な解説を聞くことができ る貴重な体験ができます。どのように人形が表情を変え るかが分かり、いっそう興味を持つことができます。二 代目の軽妙な語り口で、大いに盛り上がること、うけあ いです。また、ビデオによる芝居の上映、世界一の大き さを誇るジャンボ頭の展示など、時間を忘れて楽しむこ とができます。

展示

約100体の木偶人形と木偶人形関係資料の展示を行っています。世界一のジャンボ頭や貴重な浄瑠璃人形などを実際に見ることができます。

解説

木偶人形の歴史や人形頭の制作行程、からくりの仕掛けを解説します。現役の人形師による熱のこもったお話をお楽しみください。

開館時間 9:00~16:00

休館日日曜日/第1・3月曜日

12月30日~1月4日

※その他臨時休館あり

駐車場 無料 バス3台・乗用車30台

入館料大人800円

学生 700円

小人 600円

団体割引 20名以上は1割引(要予約)

※令和7年1月より、開館時間の変更および入館料の改定を行っております。あらかじめご了承ください。



〒 771-0114 徳島市川内町宮島本浦 226-1 ☎ 088-665-5600 (阿波木偶人形会館)

徳島県立文学書道館

文学特別展「青春の詩歌」

開催中~9月23日(火・祝)

胸を焦がす恋愛、既成の社会秩序への反発と挫折。青春 時代ほど切なく、繊細で、みずみずしいものはありません。 与謝野晶子、斎藤茂吉、島崎藤村から長谷川櫂、小池昌代、 穂村弘ら現在活躍中の詩人、歌人、俳人に至るまで、それ ぞれの時代に歌われた青春を直筆の色紙や原稿、写真など を通して紹介します。

展示解説 9月15日(月・祝)11:00~11:30

文学企画展「作家たちの見た万博」

開催中~9月23日(火・祝)

日本をはじめ、世界各地で開催されてきた万博。福沢諭吉、渋沢栄一、夏目漱石、永井荷風、手塚治虫、岡本太郎、司馬遼太郎、谷川俊太郎、富士正晴、小松左京、遠藤周作、瀬戸内寂聴、柴門ふみといった作家や文化人も実際に会場を訪れたり、企画に携わったりしながら、その様子を小説や随筆、日記などに書きとめました。開催中の大阪・関西万博にあわせ、作家たちが万博をどう見てきたかを紹介します。

書道企画展「中林梧竹-自作の漢詩」

開催中~9月28日(日)

"明治の三筆"の一人で、現代にも通じる芸術的な作品を残した中林梧竹。今回は館蔵品のうち、梧竹が詠んだ漢詩や詩句を題材にした作品を展示します。漢詩の内容を味わいながら、梧竹の多彩な作品をご鑑賞ください。

展示解説 9月7日(日)11:00~11:30

書道特別展「小坂奇石 ベストセレクション」

10月4日(土)~11月16日(日)

美波町出身で昭和時代に活躍した日本を代表する書家・ 小坂奇石は"線の行者"として知られました。奇石ならで はの線、書技、心が一体となった書は、今なお多くの人々 を魅了してやみません。今回は500点以上に及ぶ館蔵品 の中から選び抜いた代表作を展示します。

展示解説 10月4日(土)、18日(土)、11月3日(月・祝)11:00~11:30

併催 県内書家作品展「奇石の言葉を書く」

徳島県内の書家が、小坂奇石の言葉を揮毫した作品を展示します。

〒 770-0870 徳島市中前川町 2 丁目 22-1 ☎ 088-625-7485 (徳島県立文学書道館)

あすたむらんど徳島子ども科学館

当館の展示は、「科学技術と自然環境の調和」を共通の テーマとして、「宇宙と地球」、「生命と環境」、「科学技術 と人間」の3つのテーマで構成されています。

館の紹介

また、科学に親しみを持てるよう、可動装置や実験装置、 実演などを多く取り入れ、直接触れ、操作しながら考え られる工夫をこらしています。

また、楽しいイベントを定期的に開催していますので、ぜひご参加ください。



ファミリーサイエンス教室 女子中高生の理系進路 選択支援プログラム「実験体験」科学館で藍染体験! ~藍染めのふしぎを体感しよう~

県内の文化施設および県内大学の研究者にご協力いただき、藍染体験を実施します。藍染の過程での色の変化を、化学や生物学など科学的な視点をふまえ解説することで、理系分野に興味・関心を持っていただくことを目指します。



「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の様子

〒 779-0111 板野郡板野町那東字キビガ谷 45-22 ☎ 088-672-7111 (あすたむらんど徳島子ども科学館)

川口ダム自然エネルギーミュージアム

小見野々ダム見学会のご案内

静かな山あいにたたずむ「小見野々ダム」を、実際に歩いて学べる見学会を開催します。自然と調和するダムの姿を間近で感じることができます。

開催日時:10月26日(日)

① 11:30~ ② 13:00~ ③ 14:30~

(各回 45 分程度)

※荒天候時は中止になる場合があります。

定 員:各時間先着 10 名

※中学生以下のお子様は、必ず保護者の方が同 伴してください。

参加料金:無料

集合場所:小見野々ダム

(徳島県那賀郡那賀町木頭助字小見野々 157-1)

申込方法:電話での予約が必要です。

※10月16日(木)16:00までに、

電話 0884-62-2209 へ申し込みください。

長安口ダム見学会のご案内

普段は立ち入ることができない長安口ダムの内部を、特別にご案内する見学会を開催します。ダムの役割や仕組み、 迫力ある構造を間近で体感できる貴重な機会です。水の力 と、人の知恵が生み出すダムの魅力を、ぜひ現地でご覧く ださい。

開催日時:10月26日(日)

① 10:00 ~ ② 11:30 ~

(各回 30 分程度)

※荒天候時は中止になる場合があります。

定 員:各時間先着10名

※中学生以下のお子様は、必ず保護者の方が同 伴してください。

参加料金:無料

集合場所:長安口ダム

(徳島県那賀郡那賀町長安字向イ 22-1)

申込方法:電話での予約が必要です。

※10月16日(木)16:00までに、

電話 0884-62-2209 へお申し込みください。







長安ロダム

〒 771-5408 那賀郡那賀町吉野字イヤ谷 72-1 **☎** 0884-62-2209 (川口ダム自然エネルギーミュージアム)

2

3